

思い出プロジェクト通信

令和元年 6月17日(月)

上野 知己

第 2 号

全校児童が集まって壁画制作できるのは、7月3日(水) 1～2校時のみです。壁画制作の活動を時間にすると、約60分間(前後します)です。当日は、あまり経験することのない活動のため、壁に絵を描くことに戸惑ったり、描いては消したりして絵が完成しないことも予想されます。正直、「絵を描くのは苦手」と考えている児童もいると思います。そんな戸惑いや不安を少しでも解消し、壁画制作を楽しむために「思い出プロジェクト通信」を発行します。壁画制作のテーマは「自然」ですが、想像の世界の「自然」でも大丈夫です。本来存在しない「花」「生物」などを描くことで、汐見台小学校オリジナルの自然が誕生します。そんな世界も、子どもたちの想像力を育む良い機会となると考えています。

話は戻りますが、限られた時間内に壁画をするのは、大人でも難しいと思います。また当日は絵を描き、慣れたころには「終わり」ということも考えられます。できる限り迷いなく、どんどん描くことが重要になってくると思います。児童の活動を充実させるためには、事前に描くものを決めておいたり、イメージをもっていたりすることが重要です。そこで、今後も「思い出プロジェクト通信」で参考の絵を紹介したり、6年生の実行委員や職員が壁に絵を描いたりする予定です。今回の「思い出プロジェクト通信」では第一弾として、参考の絵を紹介します。「紹介した絵を描きたい」と考えた児童は、当日、次の絵を描き描きうつすのも一つの手だと思います。一度、紙や壁に描くと、自分に自信がつき、その後オリジナルの絵を描くかもしれません。「まずは、描くこと」がどの児童も行えるようにしていきたいです。気に入った絵がありましたら、ご自宅でも練習をして、壁画制作当日の自分の絵にしてください(自分なりにアレンジをするとより楽しいと思います)。3号でも参考の絵を紹介します。裏面もご覧ください。

限られた時間内での作業のため、色の重ねりは色が乾かない可能性があるのですが、今回はできないものとお考えください。ぜひ、ご家庭でもお子さんに「どんな絵を描くのか」を話題にさせていただくと壁画制作の限られた時間を有効に使えると共に良い思い出になるのではないかと思います。ご協力よろしく願いいたします。

